

平成 30 年度事業報告

1. 継続事業：イオンを用いた工学研究に対する助成

研究助成

- ・趣旨：本財団は、イオンの関与する科学および工学研究に従事する若手研究者（38 歳未満）に対し助成を行う。
- ・平成 30 年度研究助成金締め切り日：平成 30 年 5 月 31 日
- ・助成金額 各 800,000 円
- ・助成金応募総数 67 件（前年：65 名）
- ・選考委員（石川順三、大槻主税、小野公二、川下将一、新庄輝也、左右田健次、高野幹夫、辻井敬亘、高岡義寛、長尾善公、箕田雅彦、吉村 徹）の 12 氏にて審査（平成 30 年 7 月 14 日選考委員会開催）
- ・平成 30 年度研究助成授与者 13 名

無機化学	小林 大志	京都大学大学院工学研究科原子核工学専攻准教授	アクチノイドイオンと生体分子の相互作用メカニズムの解明
有機化学	榎原 圭太	京都大学化学研究所助教	新しい協働的分離モードを実現するモノリス粒子の創製と次世代型分離プロセスへの応用
有機化学	清水 章弘	大阪大学大学院基礎工学研究科物質創成専攻准教授	有機電気化学的手法による π 共役双性イオンの合成と機能開発
無機化学	関根 良博	東北大学金属材料研究所助教	電子・イオン挿入を鍵とする電荷移動型集積体薄膜の磁気機能制御
生命・生物学	高橋 康史	金沢大学新学術創成研究機構ナノ生命科学研究所准教授	超解像度ケミカルイメージングに資する走査型イオンコンダクタンス顕微鏡の開発
無機化学	中村 仁	名古屋大学高等研究院助教	有機修飾層状リン酸塩を基材にする生体微量元素徐放型バイオマテリアルの創製
有機化学	前田 千尋	岡山大学大学院自然科学研究科応用化学専攻助教	二酸化炭素固定化のためのキラルイオン性ポルフィリン触媒の開発
物理学	増澤 智昭	静岡大学電子工学研究所助教	焦電効果によるイオンビーム発生過程の解明と小型 X 線源への応用
生命・生物学	三代 憲司	金沢大学新学術創成研究機構革新的統合バイオ研究コア テニュアトラック助教	歪みを内包するイオン性化合物を基盤とする新規生理活性物質の開発
無機化学	宮崎 怜雄奈	名古屋工業大学大学院工学研究科物理工学専攻助教	Li フリー固体溶媒への Li^+ イオン・多面体イオンドープによる、新規固体電解質の開発
有機化学	村井 一喜	信州大学繊維学部化学・材料学科機能高分子学コース助教	

ペプチドゲル界面での選択的ミネラリゼーションによる有機無機融合材料の構築

無機化学 藪塚 武史 京都大学大学院エネルギー科学研究科エネルギー基礎科学専攻助教

生体無機イオンの反応制御によるジルコニウム合金の高生体活性化と表面構造制御

無機化学 山本 貴之 京都大学エネルギー理工学研究所助教
非対称イオンを用いた中低温作動型新規イオン液体電解質の開発

2. 平成30年度研究助成授与式

日時 平成30年8月4日(土) 11:00~16:00

場所 ザ・パレスサイドホテル 2階 グランデ

次第 第1部 平成30年度研究助成授与式

第2部 歴史探訪

六波羅蜜寺拝観

講話 「空也上人と六波羅」 六波羅蜜寺 山主 川崎純性氏



平成30年度 研究助成授与式 一般財団法人イオン工学振興財団 平成30年8月4日 於 ザ・パレスサイドホテル

3. 平成29年度研究助成「研究経費実績報告書」並びに「研究報告書」の編纂

貸借対照表

2019年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3,402,686	16,150,432	△ 12,747,746
前払金	129,868	129,868	0
流動資産合計	3,532,554	16,280,300	△ 12,747,746
2. 固定資産			
(3) その他固定資産			
保証金	977,508	977,508	0
定期預金	160,000,000	166,085,624	△ 6,085,624
投資有価証券	29,155,950	29,155,950	0
その他固定資産合計	190,133,458	196,219,082	△ 6,085,624
固定資産合計	190,133,458	196,219,082	△ 6,085,624
資産合計	193,666,012	212,499,382	△ 18,833,370
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	193,949	192,448	1,501
流動負債合計	193,949	192,448	1,501
負債合計	193,949	192,448	1,501
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	193,472,063	212,306,934	△ 18,834,871
正味財産合計	193,472,063	212,306,934	△ 18,834,871
負債及び正味財産合計	193,666,012	212,499,382	△ 18,833,370

正味財産増減計算書

2018年 4月 1日から2019年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収益	3,166,996	3,907,174	△ 740,178
特許事業収益	3,166,996	3,907,174	△ 740,178
雑収益	565,786	601,913	△ 36,127
受取利息	565,786	601,913	△ 36,127
経常収益計	3,732,782	4,509,087	△ 776,305
(2) 経常費用			
事業費	21,115,670	20,478,677	636,993
給料手当	4,597,208	4,598,225	△ 1,017
福利厚生費	604,722	591,152	13,570
会議費	966,494	792,347	174,147
旅費交通費	861,450	773,020	88,430
通信運搬費	252,696	188,561	64,135
消耗什器備品費	213,522	0	213,522
印刷製本費	69,757	43,135	26,622
賃借料	1,593,454	1,593,620	△ 166
特許料	154,900	276,726	△ 121,826
諸謝金	686,965	427,644	259,321
租税公課	214,600	318,700	△ 104,100
支払助成金	10,400,000	10,400,000	0
雑費	499,902	475,547	24,355
管理費	1,451,983	1,567,770	△ 115,787
給料手当	720,192	721,265	△ 1,073
福利厚生費	106,716	104,322	2,394
会議費	16,909	48,877	△ 31,968
旅費交通費	13,600	74,910	△ 61,310
通信運搬費	100,988	111,546	△ 10,558
消耗什器備品費	37,681	0	37,681
消耗品費	24,730	53,941	△ 29,211
印刷製本費	0	15,876	△ 15,876
賃借料	281,199	281,228	△ 29
雑費	149,968	155,805	△ 5,837
経常費用計	22,567,653	22,046,447	521,206
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 18,834,871	△ 17,537,360	△ 1,297,511
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 18,834,871	△ 17,537,360	△ 1,297,511
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 18,834,871	△ 17,537,360	△ 1,297,511
一般正味財産期首残高	212,306,934	229,844,294	△ 17,537,360
一般正味財産期末残高	193,472,063	212,306,934	△ 18,834,871
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	193,472,063	212,306,934	△ 18,834,871